

日時 平成28年10月4日
午前10時～12時
場所 いきいき元気館



- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 昨年のふれあいトークの対応状況について
- 4 平成28年度分かりやすい予算書
及び地区の事業概要について
- 5 おらっちゃ創生に向けて
- 6 意見交換会
- 7 閉会

市長あいさつ

昨年度のふれあいトークの 対応状況について

■これまでの質問や要望の対応

28まちづくり
ふれあいトーク

28年度内

対応済

2201-空き店舗対策
2202-ソフト事業予算の選択・集中
2206-女性の管理職登用
2207-市内の樹木対策
2210-若葉保育園の利活用
2211-高校生の政治参画
2214-街灯修繕の周知

2205-栄町保育園の利活用
2212-旧市役所跡地を駐車場に

可能

29年度以降

未定

2204-上庄川の船の係留
2213-上日寺への大型バスの乗り入れ

参考意見

2203-飼い犬への課税
2208-160号中央分離帯の樹木
2209-まちづくりセミナーの可能性

※会場や現地確認で出たご質問やご要望を記載

■これまでの質問や要望を4つの基本目標に分類

28まちづくり
ふれあいトーク

1.安定した雇用を創出する

2201-空き店舗対策

2206-女性の管理職登用

2.新しいひとの流れをつくる

2211-高校生の政治参画

2212-旧市役所跡地を駐車場に

2213-上日寺への大型バスの乗り入れ

4.時代に合った地域をつくる

2202-ソフト事業予算の選択・集中

2204-上庄川の船の係留

2207-市内の樹木対策

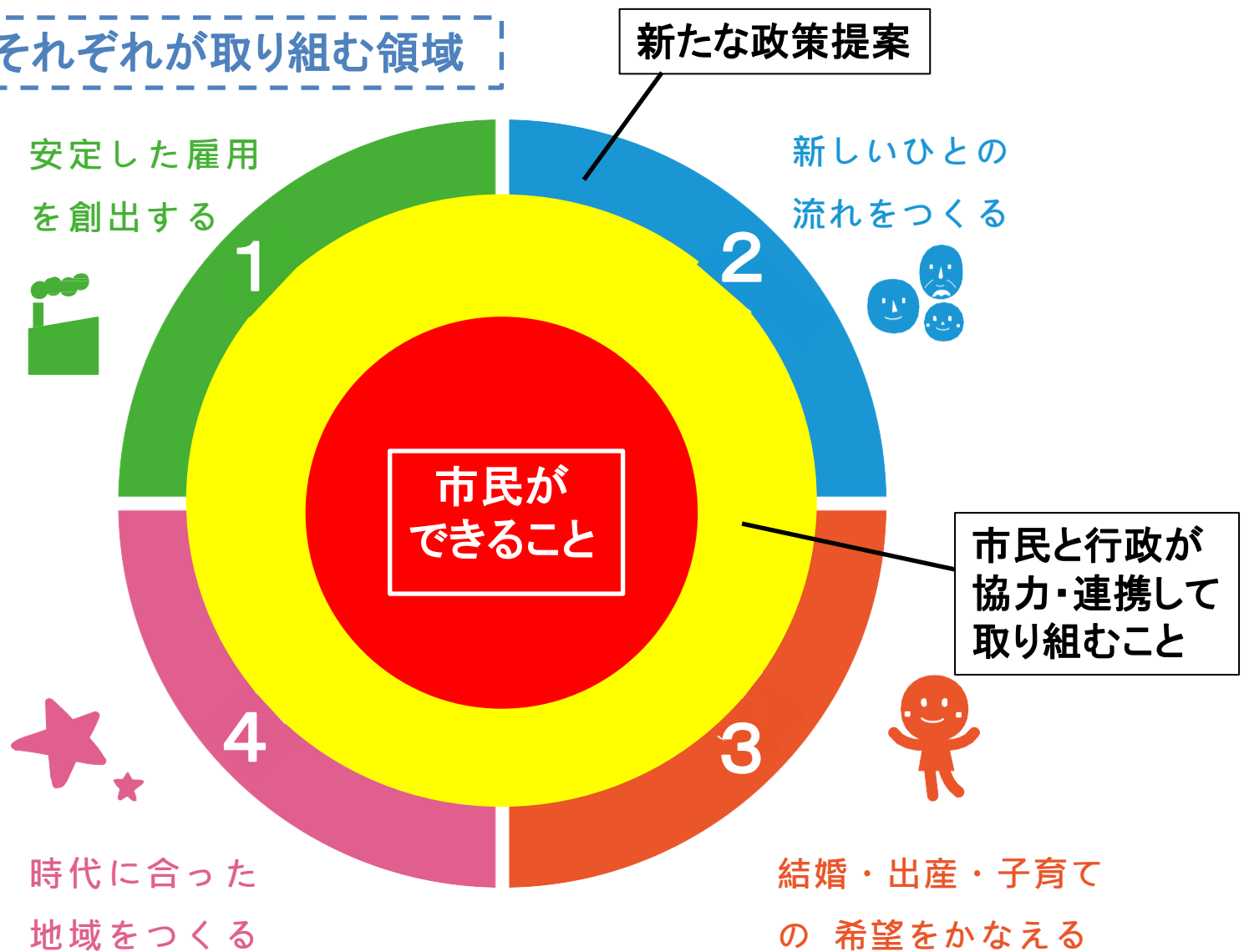
2214-街灯修繕の周知

3.結婚・出産・子育ての希望をかなえる

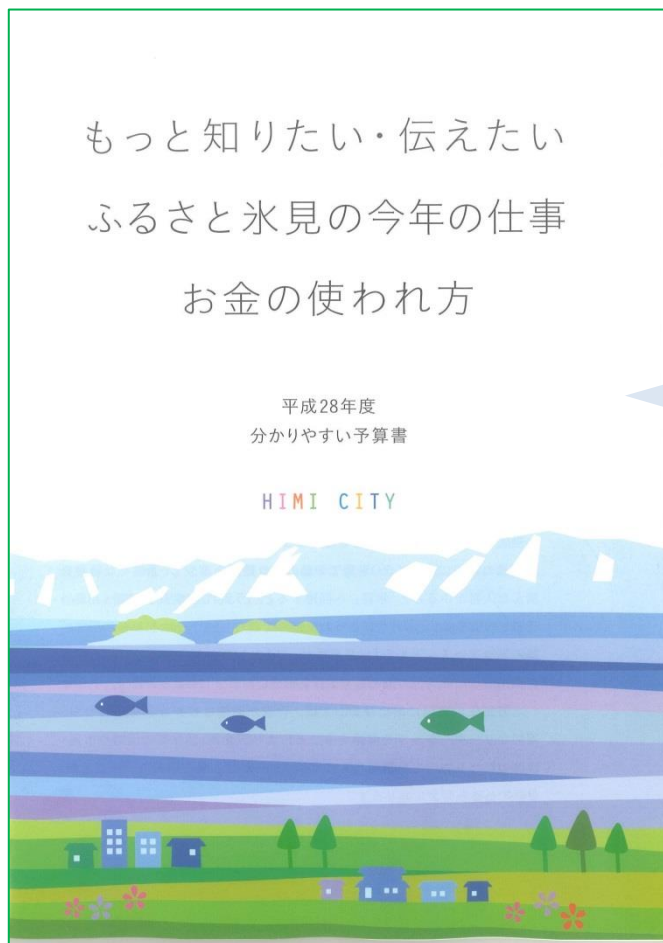
2205-栄町保育園の利活用

2210-若葉保育園の利活用

地方創生・それぞれが取り組む領域



4 平成28年度分かりやすい予算書



**この1冊で
氷見市の予算が
財政が
「見える・分かる」**

氷見市総務部財務課

1 発刊のねらい

人口減少時代における地方創生の地域づくりを進める上で、現在の氷見市の財政状況や、市民の皆様からお預かりした大切な「公金」の使い道について、積極的な情報公開を進めることにより、氷見の未来政策への理解を深めていただき、「協働（＝おらっちゃ創生）のまちづくり」を推進することを目的としています。



2 予算書の内容

平成28年度分わかりやすい予算書の構成は、次のとおりです。

(1)	氷見市の予算と財政状況	P10～29
(2)	平成28年度予算の個別事業紹介	P31～109
(3)	暮らしの情報編	P111～137



(1) 氷見市の予算と財政状況

- Q1 平成28年度予算の概要はどのようになっていますか？**
- Q2 氷見市民“一人当たり”どれだけの予算があるの？**
- Q3 氷見市の予算にはどんな《収入》があるの？**
- Q4 氷見市の予算にはどんな《支出》があるの？**
- Q5 氷見市の財政の現状は？**
- Q6 氷見市の貯金と借金はどれぐらい？**
- Q7 氷見市の資産の現状と今後の見通しは？**

「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

(1) 氷見市の予算と財政状況

市民一人当たりの予算額

42万1千円

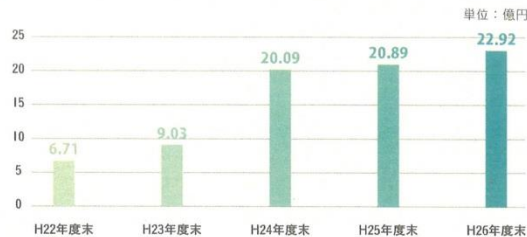
子育て、高齢者福祉など	(民生費)	11万円 (26.1%) (子育て) 5万5千円 (高齢者福祉など) 5万5千円
健康づくり、環境保全など	(衛生費)	6万2千円(14.7%)
借金の返済	(公債費)	5万5千円(13.0%)
道路、河川の整備など	(土木費)	5万3千円(12.6%)
防災・自治振興など	(総務費)	5万2千円(12.3%)
学校の管理、生涯学習など	(教育費)	2万7千円(6.4%)
農林水産業の振興など	(農林水産業費)	2万1千円(5.0%)
消防活動など	(消防費)	1万3千円(3.1%)
その他	(議会費、商工費など)	2万8千円(6.8%)

(1) 氷見市の予算と財政状況

Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？

A

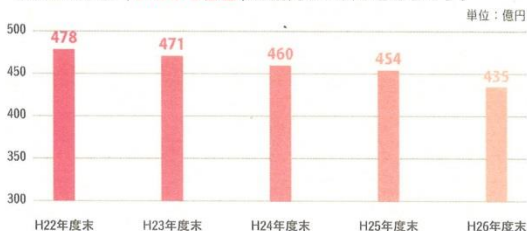
氷見市の財政調整基金（いわゆる貯金）の残高は、次のとおりです。



ポイント

- 財政調整基金は、急激な収入の落ち込みや災害の発生などにより一時的に多額の経費がかさむなどの不測の事態に備えて積み立てるものです。
- ここ数年は、財政調整基金の残高は増加傾向にありますが、今後のまちづくりのための事業に備え一定程度の残高を確保する必要があります。

氷見市の債務（いわゆる借金）の残高は、次のとおりです。



ポイント

- ここ数年は、借入金の繰上償還の実施に伴い、債務総額は徐々に減少してきています。
- しかし依然として過去の借金の返済に要する経費が市の予算に占める割合が高いこと、今後も新規の借入れなどについて適正に管理する必要があります。

ここまですを振り返って…

ここまで、氷見市の平成28年度の当初予算の概要と、財政の現状について紹介させていただきました。

借金負担（実質公債費比率）や財政の自由度（経常収支比率）などの指標や、貯金（財政調整基金）、借金（債務総額）の残高をもとに財政の現状をみると、氷見市の財政は概ね健全性を保っている状態といえます。

一方で、

- ① 人口が減少すると、市税や地方交付税の減少につながる
- ② 市の資産（道路、保育所、学校施設、公園等）の更新時期を迎え、サービス水準を維持するには、修繕等の更新費用がかかること

などの、将来予測に立って、バランスのとれた人口の増加につながる支出を意識し、財政の健全性を維持する必要があります。

したがって、今後40～50年先の人口予測や財政予測を見通しながら、未来の課題を先取りし、未来収益を予測して投資判断を行っていく必要があります。

次ページからは、将来に渡って更新していく「氷見市の資産の現状と今後の見通し」、人口減少社会に立ち向かうための道標である「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について詳しく説明します。

氷見市の平成28年度当初予算の内容や財政状況について、グラフ等を用いて分かりやすく記載しています。

(2) 平成28年度予算の個別事業紹介

地方創生4つのキーワード

基本目標

(P32～P41)

安定した雇用を
創出する



(P42～P53)

新しいひとの
流れをつくる



氷見
HIMICITY

時代に合った
地域をつくる



結婚・出産・子育ての
希望をかなえる



(P72～P93)

(P54～P69)

昨年10月に策定した
「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの
基本目標ごとに事業を分類し、紹介しています。

1 安定した雇用を創出する【予算額 9億910万円】

- 1) 氷見市の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かしたビジネス化の実施
- 2) 氷見市内での資金循環の維持・加速
- 3) 子育てと両立する創業・雇用の創出

2 新しいひとの流れをつくる【予算額 2億5226万円】

- 1) 様々な世代の氷見出身者の還流(ふるさと氷見での人材の定着)
- 2) 「里海での生活と里山での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住の実現
- 3) 氷見ならではの魅力・強みを活かした交流の実現

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【予算額 5億6945万円】

- 1) 若者が早期に結婚し、子どもを中心として家族が幸せを実感できる生活の実現
- 2) 妊娠・出産に関わる負担の軽減
- 3) 仕事と家庭の両立をしながら、子育てを楽しみとじられる社会の実現

4 時代に合った地域をつくる【予算額 14億683万円】

- 1) 地域に住み続けるための健康的自立(健康寿命の延伸)
- 2) おらっちゃん創生(各地域・各団体等による各々の地方創生の推進による、自分ごと・みんなごと・世の中ごとの好循環の確立)
- 3) 暮らし続けられる地域社会を実現する都市空間設計
- 4) 未来共創型の自治体経営モデルの構築

(2) 平成28年度予算の個別事業紹介

◆個別事業紹介の見方

①新規・拡充・継続の別

新規事業、拡充事業、継続事業の表示

③事業の担当課及び電話番号

この事業を行う課名及び電話番号

②事業費

この事業にかかる費用の合計

④事業の内容

この事業の目的や、具体的に行う取り組み

⑥経費内訳

財源が、主にどのようなことに使われているか

拡充 地域おこし協力隊事業費

担当課 秘書・市民とともに創る未来政策課

60,899千円

前年度 12,610千円

TEL 0766-74-8011

■少子高齢化・将来的な人口減少により地域の担い手不足や集落機能維持が危惧されているなか、地域おこしに意欲溢れる人材を積極的に受け入れ、新たな視点で地域を見つめ、地域住民と連携して地域課題解決や地域づくり、移住・定住、起業・実践を支援します。

■平成27年度から第1期生6名が、都市農村交流、移住・定住、6次産業化・起業支援の各分野で、これまでの経験や技能を活かして多くの団体と連携して活動しています。

■平成28年度には第2期生9名を募集し、地方創生実現に向けた活動や受入れ地域や団体等における地域おこし活動を主とする活動として配置する予定です。

(業務内容)

○魚食の普及

○映像制作の技術を活かした市の情報発信

○移住希望者の現地支援、空き家物件情報収集・発信



⑤財源

この事業を実施するために必要となるお金がどこから来ているか

ふるさとづくり基金 60,899

(単位: 千円)

協力隊報償費	32,130
協力隊活動費	27,951
協力隊募集経費	818

(3) 暮らしの情報編

- 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました
- 便利で簡単！マイナンバーとコンビニ交付サービス
- お父さん・お母さんの子育てをお手伝い
- 災害・緊急時はこのようにお伝えします
- 災害・緊急時の指定避難場所
- 市庁舎フロアをご案内
- 各課のしごと
- 庁内電話番号簿

(3) 暮らしの情報編

1 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました

■平成28年4月1日から、氷見市のホームページが新しくなりました。これは、市民とホームページ関連事業者で組織した検討委員会において、日本一「市民にやさしい」「市民の声が反映される」「進化していく」ホームページの実現に向けて検討し、公開に至ったものです。この公開がゴールではなく、これから市民の皆さんにとってより親しみやすく、また使いやすいよう改良を重ねていきます。ぜひ、パソコンやスマートフォンなどで、新しくなったホームページに遊びに来てください。

ホームページへのアクセスはこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/

市が保有する情報を効果的に発信

調査の結果、市として持っている有用な情報が効果的に発信されていないという実態がわかりました。これらをふまえ、市が保有する情報のあり方について見直しを行いました。

！ 広報ひみとホームページの情報連帯を強化

広報ひみに掲載された記事よりも多くの写真や、動画の閲覧ができるようになりました。

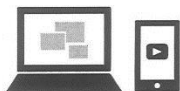
ひみ永久グルメ博やひみまつりなどの取材では、多くの写真を撮影しますが、広報ひみに掲載できるのは数枚です。広報ひみ4月号から起用された「広報記事番号検索機能」により、これまで紹介できなかった写真を掲載したり、動画などインターネットならではの表現でより詳しい情報をお伝えすることができるようになりました。

? 「広報記事番号検索機能」について

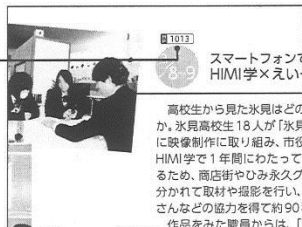
HP 1013

広報ひみ4月号から、記事と一緒に掲載されている番号

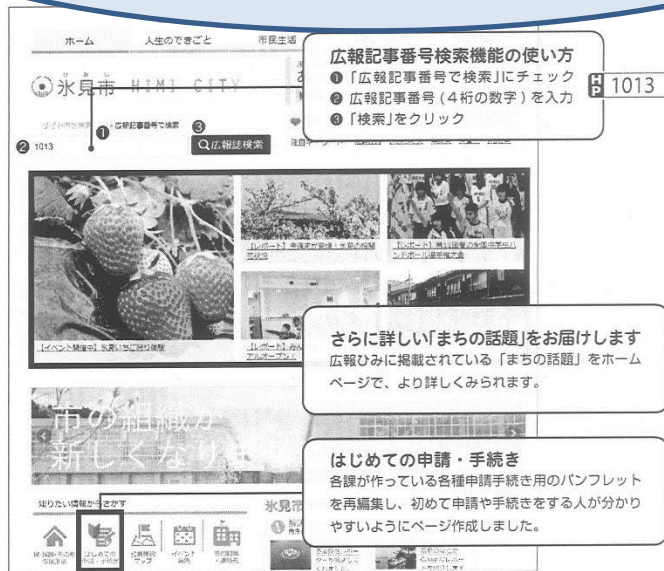
氷見市のホームページ上で気になる記事の番号を検索すると、その記事についての詳しい情報をご覧頂けます。



SNS(インターネット上の交流サービス)で共有(シェア)できます！



ホームページの使い方、子育て情報、各課の仕事など、日頃の暮らしに活用できる情報を掲載



広報記事番号検索機能の使い方

- ①「広報記事番号で検索」にチェック
- ② 広報記事番号(4桁の数字)を入力
- ③「検索」をクリック

さらに詳しい「まちの話題」をお届けします
広報ひみに掲載されている「まちの話題」をホームページで、より詳しくみられます。

はじめての申請・手続き
各課が作っている各種申請手続き用のパンフレットを再編集し、初めて申請や手続きをする人が分かりやすいようにページ作成しました。

✉ 氷見市おしらせメール

登録はこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/hp/shisei/kouhou/website/mail

大雨や大雪などの気象警報や避難勧告などの緊急情報や、地域子育てセンターからの子育てに関する情報をお届けします。

※旧ホームページで配信してきたおしらせメールを継続して配信希望の方は、登録済みのアドレス宛にお送りしたメールからご登録をお願いします。

▶ 動画配信ページ

登録はこちらから ▶ www.city.himi.toyama.jp/hp/special/movie

市政について分かりやすくお伝えするため、ケーブルテレビで配信されている氷見市政ナビゲーションや氷見市に関する動画を活用し、積極的に情報発信を行います。

お問い合わせ

秘書・市民とともに創る未来政策課

☎ 74-8012 ✉ shiminjyohou@city.himi.lg.jp

もっと知りたい・伝えたい
ふるさと氷見の今年の仕事
お金の使われ方

平成28年度
分かりやすい予算書

HIMI CITY



**ふれあいトークや
市へのご提言の際に
は、ご持参いただけ
れば幸いです。**

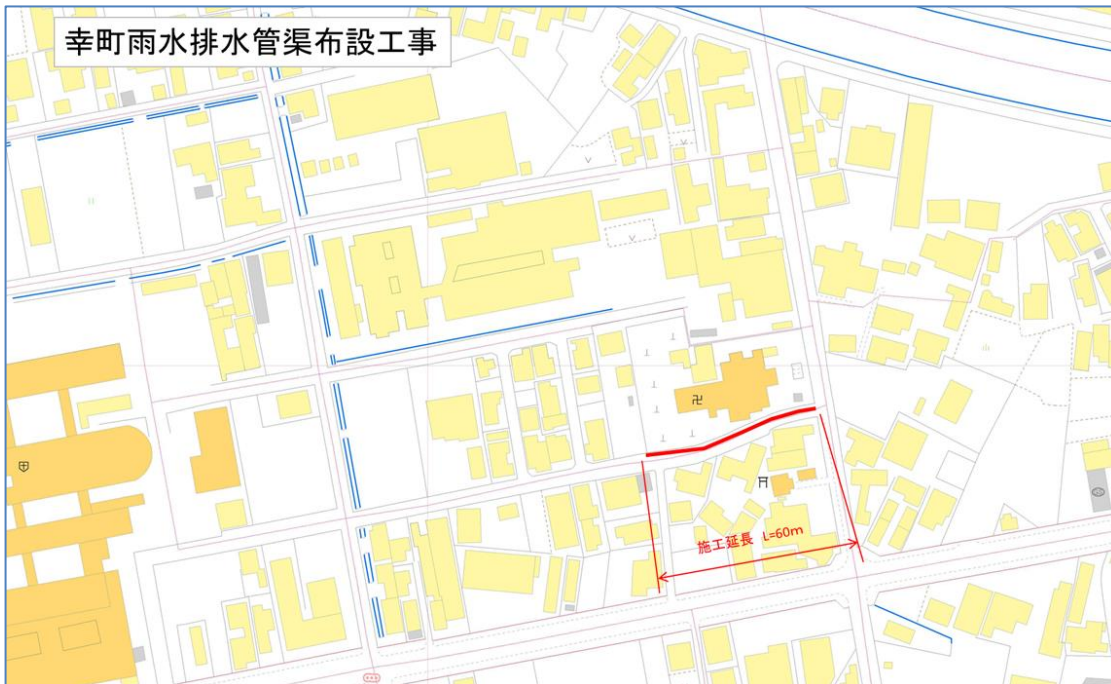
東地区の事業概要

地区の工事箇所

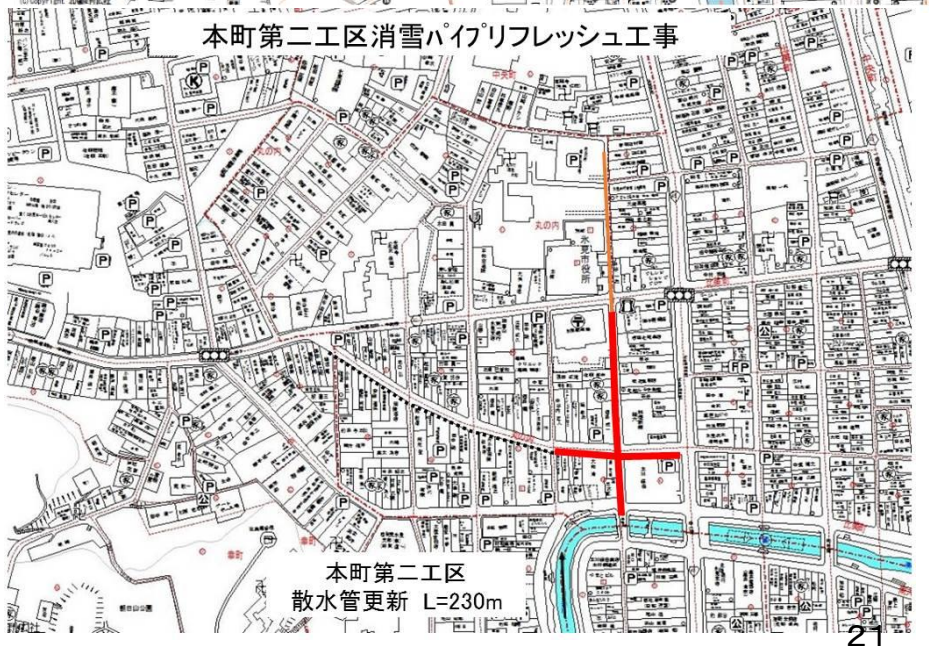
28まちづくり
ふれあいトーク

実施 年度	工 事 名	工事(業務 場所	契約(予定) 日	完成(予定)日	契約金額または 予算額
H28	北大町空き家仮設工事	北大町	H28.6.3	H28.6.10	198,720
H28	北大町危険老朽空き家解体撤去工事	北大町	H28.8.25	H28.10.14	1,857,600
H28	街路リフレッシュ側溝改良(その1)工事	中央町	H28.6.29	H28.9.30	4,752,000
H28	街路リフレッシュ側溝改良(その2)工事	幸町	H28.7.25	H28.10.14	3,964,680
H28	市道栄町入船線防護柵設置工事	中央町	H28.7.28	H28.8.26	248,400
H28	本町第二工区消雪パイプリフレッシュ工事	丸の内	H28.7.27	H28.10.31	14,634,000
H28	幸町雨水排水管渠布設工事	幸町	H28.9.16	H28.12.15	3,002,400
H28	北大町污水管渠布設第28-1工区工事	中央町	H28.5.31	H28.7.29	1,231,200
H28	一般県道薮田下田子線(北の橋)道路総合交付金事業に伴う下水道管移設実施設計委託	中央町	H28.6.24	H28.9.30	1,998,000
H28	一般県道薮田下田子線道路総合交付金道路改良工事に伴う配水管布設替工事	中央町	H28.7.11	H28.8.10	1,260,360
H28	一般県道薮田下田子線道路総合交付金道路改良工事に伴う配水管布設替(その2)工事	北大町	H28.8.29	H29.3.10	6,318,000
H28	北部第2配水場電磁流量計取替修繕	幸町	H28.7.25	H28.11.11	1,830,600
H28	一般県道薮田下田子線道路交付金道路改良に伴う携帯不感地帯解消用光ケーブル移設業務委託	中央町	H28.8.3	H28.8.31	1,220,778
H28	魚ちょうちん小屋改修工事	幸町	H28.6.20	H28.8.31	1,134,000
H28	北の橋デザイン装飾詳細設計委託	中央町・北大町	H28.8.18	H28.11.30	2,700,000
H28	北の橋デザイン装飾設計荷重確認検討委託	中央町・北大町	H28.8.18	H28.12.12	270,000
H28	北の橋かけ替えに伴う今町資源ゴミ集積場設置工事(コンクリート石塀解体工事)	中央町	H28.7.21	H28.8.1	432,000
H28	北の橋かけ替えに伴う今町資源ゴミ集積場設置工事	中央町	H28.9.1	H28.10.28	949,320
H28	北の橋かけ替えに伴う旧水防倉庫第2解体工事	中央町	H28.9.5	H28.10.28	1,393,200
				H28計	49,395,258

幸町雨水排水管渠布設工事



北大町空き家仮設工事
北大町危険老朽空き家解体撤去工事
(北大町20-64 今井宅)



■工事以外の事業

28まちづくり
ふれあいトーク

実施 年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H28	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。(6月14日)	3,000	健康課	
H28	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	高齢者を対象にレクリエーション教室を実施することで、閉じこもりや要介護状態になることを予防する。(6月14日)	2,100	健康課	
H28	高齢者料理教室	食生活改善推進員から一般住民へ生活習慣病予防の食事についての講習会を開催する(6月14日)	10,000	健康課	
H28	健康教室「やさしいフラ」	地域の健康づくりの意識を高め実践に結びつけることを目的に実施。(7月14日)	5,000	健康課	
H28	健診PR活動(旗立て)	受診勧奨のため、地区内に健診PRの旗をたてる(7～9月)	2,000	健康課	
H28	健康ウォーキング	地区一般住民を対象としたウォーキング教室を実施(10月12日予定)	5,000	健康課	
H28	健康づくり料理教室	食生活改善推進員から一般住民へ生活習慣病予防の食事についての講習会を開催する(12月6日)	10,000	健康課	

■工事以外の事業

実施年度	実施事業名	具体的な内容及び箇所	補助等金額	担当課	備考
H28	幼児食らくらくメニュー講座	乳幼児とその保護者を対象に教室を開催し、食生活等の改善を図る。(7月19日)	7,000	健康課	
H28	子育て広場	地域の保育園を会場に年1回、未就園児とその家族を対象に健康教室を行い、家族ぐるみで健康づくりの実践ができるように働きかける。(8月17日、1月25日)	2,000	健康課	
H28	危険老朽空き家対策事業(補助金)	中央町の空き家の解体撤去に補助金交付	500,000	建設課 建築住宅担当	8月完了
H28	危険老朽空き家対策事業(補助金)	比美町の空き家の解体撤去に補助金交付	500,000	建設課 建築住宅担当	実施中
H28	地域防災力向上支援事業(北部地区自主防災会)	災害対応力の向上及び防災意識の高揚を図ることを目的として実施される自主防災会主催の防災訓練に対する助成	100,000	地域防災室	

おらっちゃ創生に 向けて

我ながら、バカがつくほどだと思う
この地域を思う心は。

はじめよう。
MY地方創生
(おらっちや創生)

森杉 國作さん

昭和16年生まれ、八代在住。八代郵便局退職後、八代地区自治振興委員長に就任し、八代小中学校の統廃合問題に取り組む。八代環境パトロール隊の結成や、会長を務めるNPO法人八代地域活性化協議会が県内で初めて地域住民が主体となってNPOバスの運行を開始するなど、社会活動に精力的に取り組んでいる。その他、八代地区社会福祉協議会長や氷見市シルバー人材センター理事長などを歴任。





氷見元気やさいの会



意見交換会

東地区代表
大 嶋 充 様